

「ちよだリテラシー教育」の推進



令和7年度「ちよだリテラシー教育」における教育委員会及び学校の取組

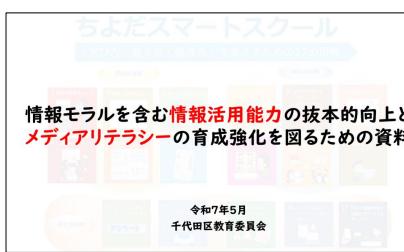
①目標す姿、育成する力、学校での取組を可視化



- 教育課程届出説明会にて説明
- 各学校が教育課程に記載
- 校園長会、副園長会、各種研修等で周知

- ③管理職向け研修(5/7) ④児童・生徒向け実態調査(5月末)
- ⑤各学校の「ちよだスマートスクールの日」での授業公開、講演会等
- ⑥各学校独自の取組

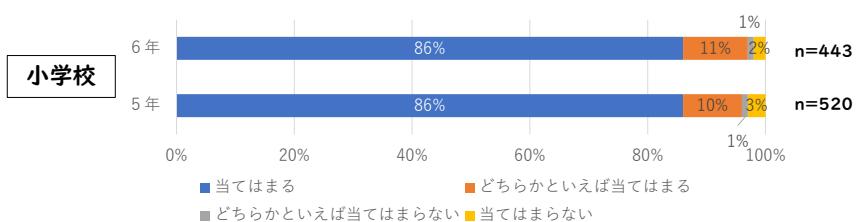
②メディアリテラシーに関する資料を整理・作成



- 国語科の年間指導計画
- 事例で学ぶNetモラル
- 企業等による出前授業
- NHK for School
- GIGAワークブックとうきょう 等を掲載



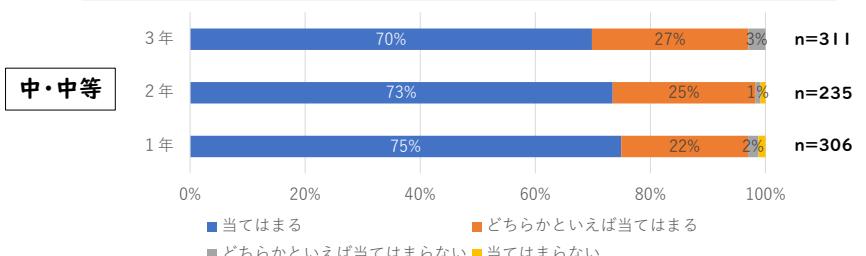
I.ネット上で発信するときに、相手を傷つけないための注意点を考えることができる。



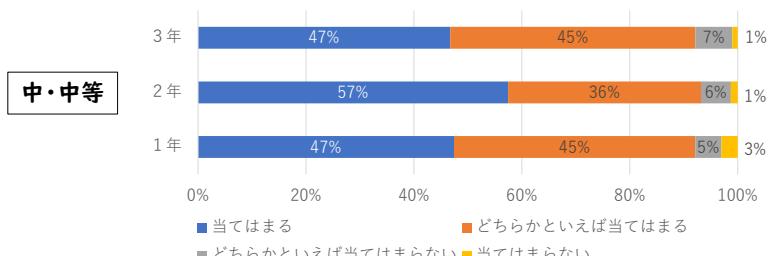
2.自分の行動が周囲にどのような影響を与えるか考え、迷惑をかけないよう判断することができる。



I.オンラインでのコミュニケーションを図る際、適切な発信を心がけることができる。

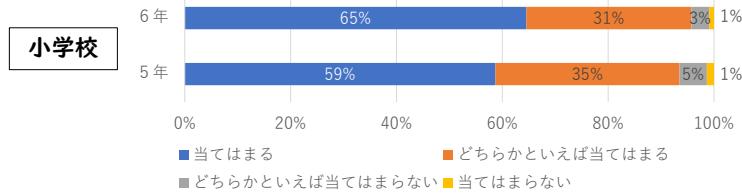


2.自分の行動が社会にどのような影響を与えるかを深く考え、責任ある判断をすることができる。

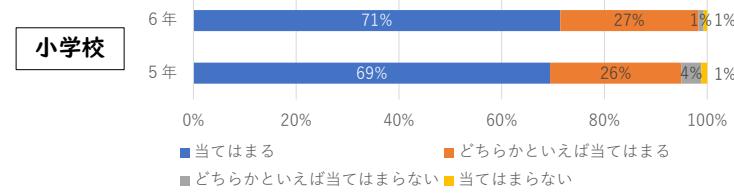




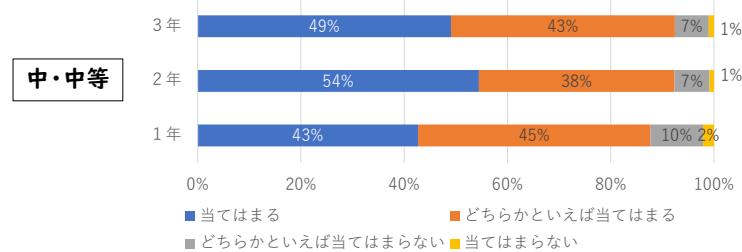
3.複数の方法を組み合わせて、どちらがより信頼できる情報かを考えることができる。



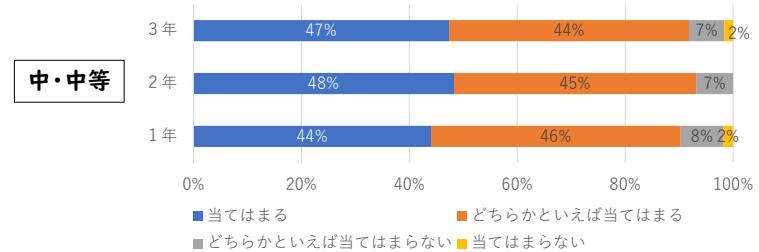
4.いくつかの意見を比べて、自分が賛成できるものを選ぶことができる。



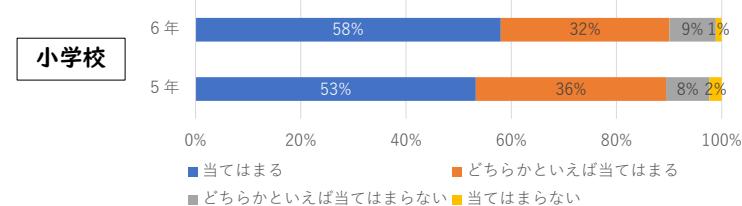
3.複数の情報源を比較し、それぞれの特徴や信頼性を分析することができる。



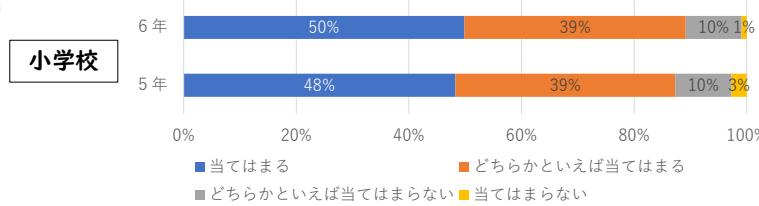
4.異なる視点の意見を比較し、それらの背景や論拠を分析しながら、自分の立場を整理できる。



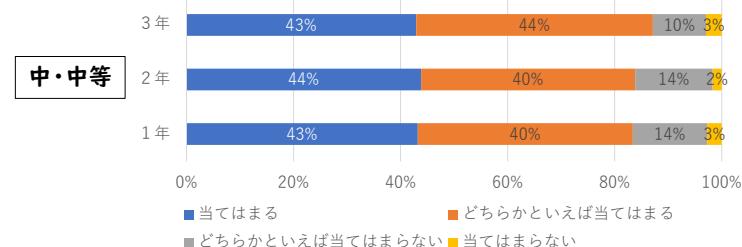
5.「事実」と「自分の考え」に分けて文章を書くことができる。



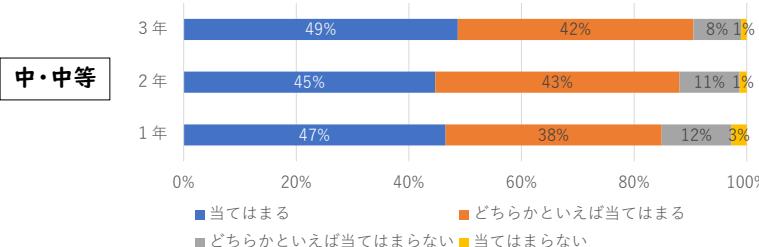
6.ニュースや記事を読んで、どこまでが事実でどれが意見かを見つけることができる。



5.ニュースや記事を読んだとき、事実と意見を正しく分けながら、自分の考えを書くことができる。

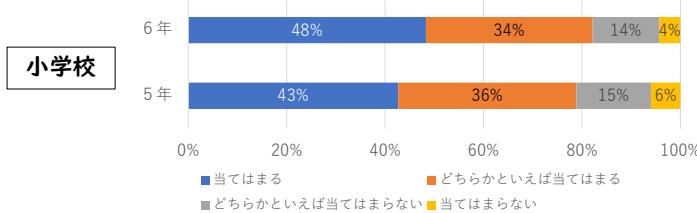


6.ニュースや記事の中で、客観的事実と解説・意見を区別することができます。

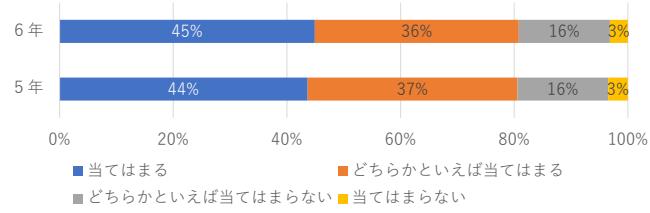




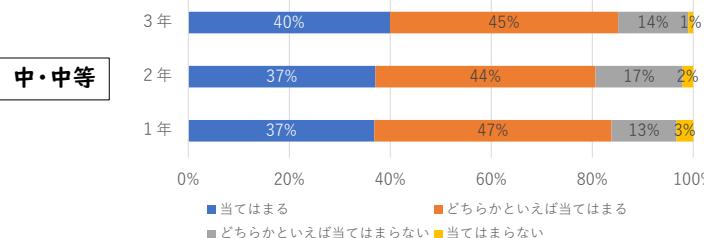
7.ニュースや記事などの情報を簡単に信じず、疑いながら読むことができる。



8.他者の主張や考えなどに触れたときに、矛盾点があれば指摘することができる。

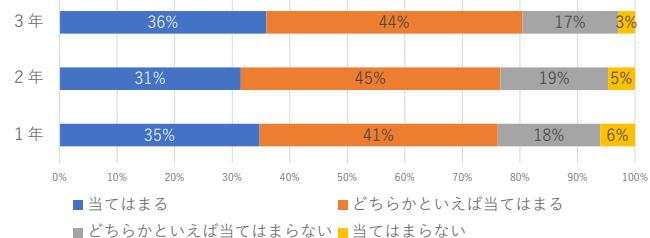


7.映像作品や報道がどのようなメッセージを伝えているかを批判的に考察することができる。

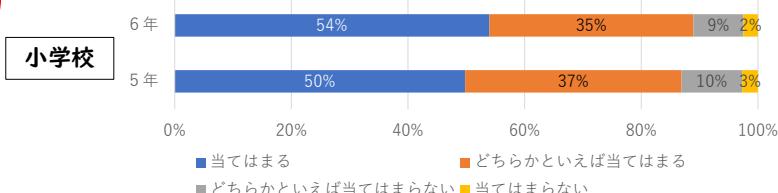


中・中等

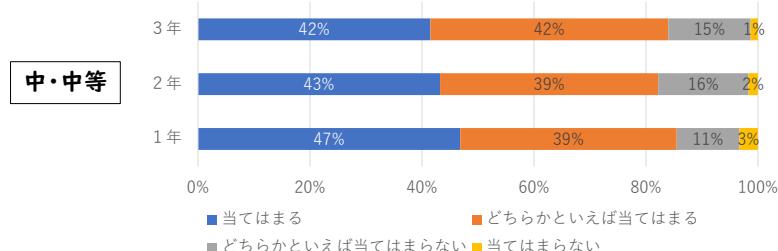
8.本や記事の論点を整理し、問題点や矛盾点を指摘することができる。



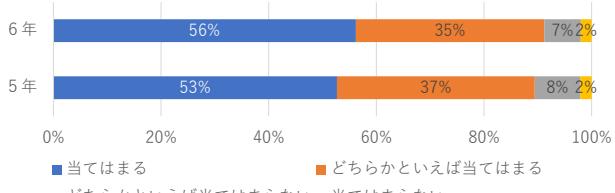
9.作者や筆者、発表者の考え方や意図を考えながら読んだり聞いたりすることができる。



9.本や映像作品など、作者の意図やねらいを考えながら読んだり視聴したりすることができる。

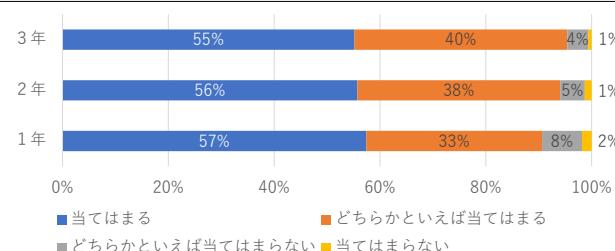


10.同じ出来事でも発信者の立場によって伝え方が違うことを考えることができる。



中・中等

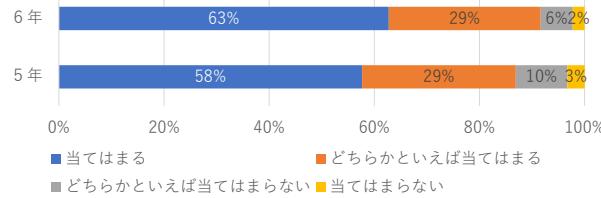
10.ニュースや記事、人の話は、発信者の立場によって伝え方が違うことを考えることができる。



確かな情報を
見極める力

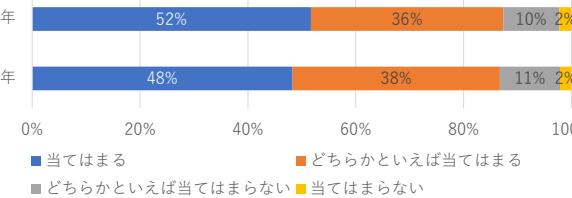
11.インターネットの情報を正しいかどうか確認することができる。

小学校

確かな情報を
見極める力

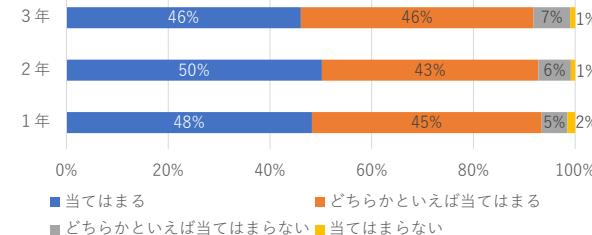
小学校

12.調べた情報の出典を確認し、信頼性を考えることができる。



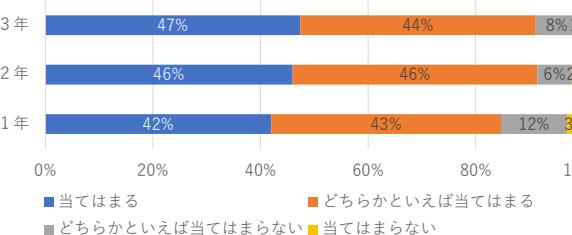
11.インターネットから信頼できる情報を選ぶことができる。

中・中等



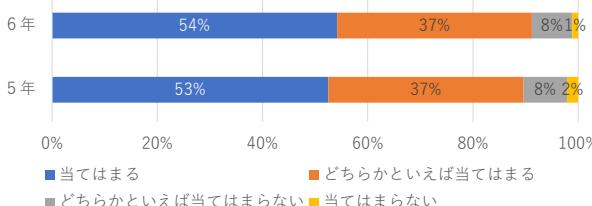
12.情報の発信元の違いを分析し、それぞれの信頼性について考えることができる。

中・中等

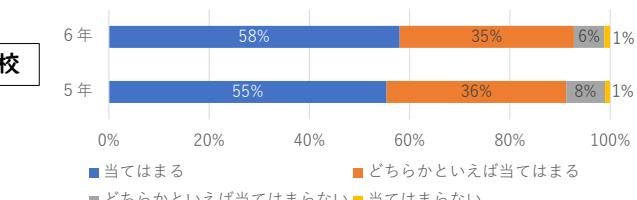
自分の考えを
形成する力

13.自分の意見を他の人に説明するときに、そう考えた理由もしっかり伝えることができる。

小学校

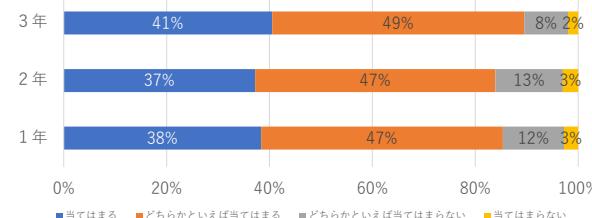
自分の考え方
を形成する力

小学校



13.自分の意見を論理的に整理し、他者に根拠を示しながら伝えることができる。

中・中等



14.意見をもった後も、新たな情報を踏まえて柔軟に考え方を見直すことができる。

中・中等

